



2018シーズンの開幕

FC GIFU

FC岐阜
株式会社岐阜フットボールクラブ
代表取締役社長

宮田博之氏

連載Vol.

24

2017シーズンはJ1、J2、J3いずれも最終戦まで波乱の試合展開が続き、様々な感激のドラマが出来ました。そして其々のリーグは新しいチーム構成に入れ替わって2018シーズンが始まろうとしています。

FC岐阜は大木監督とコーチ陣の元で静岡、大阪、宮崎でのキャンプでこれから鍛える新チームの新しい布陣で、11年目の新しい時代に立ち向かって参ります。

今、世界は大きく変わって、新しい局面に向かって進んでいます。

国内外政治のパワーバランスの変化、経済のダイナミックな動き、人口構成の大変動、国際化の加速など、どれをとっても我々は過去の中に答えのないフロンティアの時代に立っています。

大事なことは、しっかりと問題認識をして、どうすべきか課題認識をした上で、信念に基づいて着実に具体的に行動をして前に進むことです。行動の作業の中で、微調整しながら新しいルールが敷かれて行くのです。失敗があれば、それを糧にまた調整しながら進めば良いのです。失敗の中にこそ、たくさんの答えが潜んでいるといえます。

日本は欧米の前例のルールを走ったり、それを自分なりに修正しながら走ることが得意でしたが、既に様々な分野でトップ

ランナーの地位にいて、これから未知の分野にルールを敷いて世界を引っ張っていく役割も期待されています。

企業倫理やモラルが崩れかけているように見えますが、これは自分たちがフロンティアにいて新しいルールを作るべき責任企業であることに気付いていないからです。フロンティアにいる見識と指導力を発揮すべき立場にいることを認識すべきです。

スポーツの分野の課題は、子供時代からの国際化の推進と、急激に増え続ける高齢化世代のいかに多くの人たちに軽いスポーツを楽しんで健康を維持する社会を築けるかです。どの分野よりも世界のサクセス国のモデルケースとなる可能性がありますので、頑張り甲斐のある分野と思います。

FC岐阜は一昨年550回、昨年560回県内の市町村の施設や学校に出向いて健康体操教室やサッカー教室など展開してJリーグの全53クラブ中で第7位(2016年)の社会貢献活動の実績があります。今年は各地のまちづくり協議会等と連携して、その活動の輪を広げて、健康体操や、ボール遊びや、ウォーキングなどに参加して頂くように呼びかけて、参加人数を増やして参ります。そして、県下の皆様により身近に愛されるFC岐阜になるよう実行して参ります。勿論チームはより強くを実践いたします。

今シーズンも出来るだけ多くの方がスタジアムに足を運んで『感動を共に』して頂けるように頑張ります。よろしく願いいたします。



健康体操教室の様子



小学校でのサッカー教室の様子



スポンサー交流サッカー大会の様子

写真：©FC Gifu

お問い合わせ・お申し込み先 (株)岐阜フットボールクラブ Tel.058-231-6811

FC岐阜

検索